

2021.10月

銀の汗 Again

A面

真夏のOP現場レポート



熱中症対策OP2名体制



習志野第一小学校



(株)島貫様

【ギンギラギンにさりげなく】

もはや夏の風物詩と化した猛暑日のUN施工、今年の習志野第一小学校がそれにあたりました。
 1層目はスタート9時の時点で用意したペットボトルは空になり、正午過ぎいよいよ太陽が本気をだす頃、予定の2/3時点で職長より「暑い～これ以上続けたら倒れる人がでちゃう～」と相談があり、終了となりました。
 2層目は7時30分施工スタート、吐出部まわりをシートで囲い、材料温度を下げる&日陰を作るなど対策を施し炎天下の中1,400㎡施工を無事終える事が出来ました。
 猛暑の中でもマシンの性能は落ちません、少しの工夫で厳しい条件下でも高い成果を生み出すことができます。
 「手塗じゃ終わらなかった、助かったありがとう」お客様もOPも現場焼けで真っ黒になりましたが、再会を約束し笑顔で現場を後にしました。



川越支援特別学校



(株)カサタニ様



【膜張りすればダイジョーブ】

「小江戸」「蔵造りの街」として有名な川越より、もう少しのどかな雰囲気にも囲まれた川越特別支援学校にてUN施工
 1層目は熱中症対策で朝7時に入場し、いつも通り900㎡を短時間施工、12時30分に終了しました。
 しかし、2層目の朝、天気予報にないゲリラ豪雨に襲われ急遽現場施工中止となりました。
 ガッカリしたお客様より「次の施工は少し先になっちゃうけど、使いかけの材料って次も大丈夫なの？」と質問を頂きました。
 「もちろん大丈夫です」。希釈材で主剤の表面をガードし、その上から袋等でフタをし、空気に触れさせない様に処理をすることで一定期間(10日間程度)材料を保存することができます(通称:膜張り)
 2週間後となった2層目も問題なく終わらせて、お客様より「また宜しくね」のお言葉をいただきました。
『膜張りとは』



ドラム缶の中に希釈材をゆっくり流します



比重の関係で希釈材が上になり蓋の役割



更に湿気等を防ぐ為のビニール



ふたをして材料保管

基本ウレタン防水材料に湿気は大敵となっています。
 1層目で材料が余り、2層目迄の施工に数日時間が空く場合などその材料に『膜張り』をして、材料保管致します。
 空気に触れたとたん固まってしまうのがウレタン防水材料の特性ですが希釈材で空気が振れる表面に膜を作り、且つビニールで空気・湿気を遮断する事で、10日間程度材料を適性に保管することが可能です。
 (幕張メッセにて実験済か?)

蓋
ビニール
ビニール
希釈剤
余った主剤
ドラム缶

2021.10月

銀の汗 Again

B面

UN全国制覇へ、みちのく2人旅



盛岡駅



都合2,500㎡の高齢者施設屋上

「UN全国制覇」を掲げるUNチーム
 この度、岩手県にある化研グループ販売店
 東日化研産業(株)盛岡営業所より
 高齢者施設 2,500㎡の申込をいただき
 OPと初回打合せ日帰りグルメ旅に
 行きました、新幹線はやぶさで盛岡駅へ
 そこから車で20分に現場があり
 始めてUNをご使用される施工店様と
 1時間の打合せを終えたあと、所長と
 ご当地名店、満州にらラーメン店へ
 まるでUNマシンリピーターのような
 後からもう一度食べたくなる不思議な味。
 その後、東日化研産業(株)本社の仙台へ
 飛び、打合報告会を終えました。
 仙台と言えば、牛タン
 ピカイチのスープが付いた定番の
 牛タン定食を食べ終えた、前頭葉が寂しく
 なったOPは、「うしろ髪ひくかないし声を
 背でたちきる、道しるべ〜」
 と、ビール片手に車中で口ずさみました。
 今後、引けるうしろ髪が存在するか心配しています。



さかえや・元祖満州にらラーメン



仙台の牛タン定食

10月本社移転致します



A: 現第三松井ビル7階営業推進部手前産廃、奥、特販チーム



B: UNチーム: 東京物流センターがデポ



C: 産廃ドライバーは埼玉物流センターがデポ

現在の化研本社は西新橋2丁目にあります、ビルの老朽化により建て直しがあり、この度、同じ2丁目(現在から250m移動)へ移転する事になりました。営業推進部はA本社メンバー5名のみが移動対象となります、それに伴って2021年10月11日よりTEL/FAX番号が変更となりますが、しばらくは転送がかかります。推進部からの御案内文「銀の汗」に同封させて頂きます。何卒、ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

UNマシン.COMサイトが起ちあがりました www.un-machine.com yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)
 ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています 銀の汗バックナンバーも掲載 **UNマシン** にて検索

【sweat of silver】

アマゾンプライムビデオで007シリーズを観ています。初代のジェームスボンド役のショーン・コネリーは今見てもカッコイイのです。もちろん50年以上前の映画ですから撮影技術は今よりは劣りますが、くすんだカラー画像から当時の様子が鮮明に浮かび上がりモテモテのボンドが活躍します。矢沢永吉のサブウェイ特急♪の歌詞に「ジェームスボンドはそう髪の毛がはげるとも長生きなんて様にはならねえぞ」がありますが、ショーン・コネリーはかっこいいまま頭も薄くなり、インディジョーンズの親父役が最高にはまっていた「ジュニアっ」。

007のテーマ曲は、フィギアスケートをはじめ今でも多くの場面で使われており、ルパン三世と並び3秒で心をつかむメロディラインとなっています。

すべては出だし、スタートが一番大事です。最初の1分が勝負。それはコンパクトに絞り切った要点を誰にでもわかる言葉で伝える事が最重要だからです。今話題の総裁選においても出馬宣言の最初の1分間が一番重要です。

UNマシンのHPのトップラインの要点は「現場作業員の方々の安全と負担軽減・省力化をお約束致します」です。そのお約束は、オペレーターの前頭葉が薄くなっても決して裏切ることにはごさいません。

PS: 50年前でもボンドガールはイケてる女優が数多く、今度生まれてくるときにはジェームスボンド似で生まれます様にと、推進部一同、中秋の名月に祈りを捧げました。